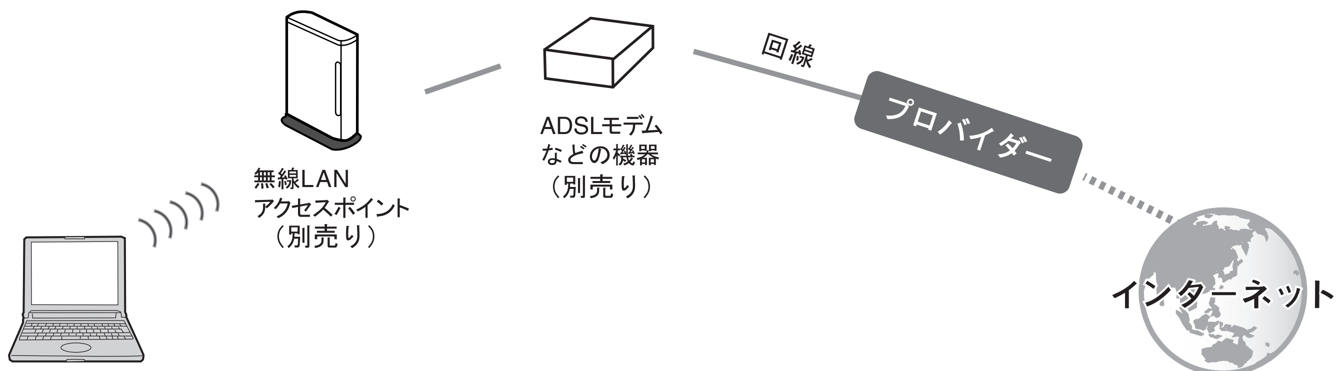


無線LAN接続ガイド

～Let'snoteをはじめて無線LANアクセスポイントに接続する～

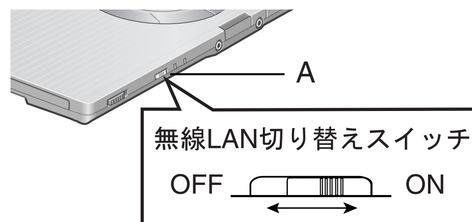
無線LANを使う前に

無線LANを使ってはいけない場所を知っておこう！

◆ 航空機内や病院内、その他にも無線LANの電源をオフにしなければいけない場所があります。

このような場所では：

・無線LAN切り替えスイッチ（A）を左（OFF側）にスライドする。
無線LAN機能がオフになり、画面右下のタスクトレイの「無線LANアイコン」が に変わります。



◆ IEEE802.11a（5 GHzの無線LAN）を使って屋外で通信を行うことは電波法で禁止されています。

無線LANで通信をするつもりがなくても、屋外でコンピューターを使用するときは、IEEE802.11aを無効にしてください。

① 画面右下のタスクトレイの または を クリックする。

② [802.11a無効]をクリックしてチェックマークを付ける。
IEEE802.11aでの通信が無効になります。
IEEE802.11b/gでの通信はできます。

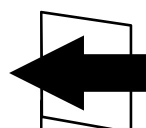
802.11a 有効(E)
✔ 802.11a 無効(D)
バージョン情報(V)
終了(X)

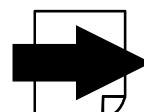
無線LANによるデータの盗聴やハードディスク内への侵入に気をつけよう！

無線LANをお使いの場合、ネットワークを経由して、ハードディスク内のデータを盗み見されたり、共有しているファイルなどにアクセスされるおそれがあります。
このためにも、セキュリティに関する設定（暗号化など）を行って、無線LANをお使いいただくことをおすすめします。
暗号化の設定については、画面で見る『操作マニュアル』「無線LANで通信する」をご覧ください。

無線LANサポート情報について

「http://panasonic.biz/pc/support/wlan/index.html」にアクセスすると、最新の無線LANサポート情報が入手できます。(2005年4月1日現在)


困ったときは…

無線LANのアクセスポイントを設定するには…


無線LANアクセスポイントに接続しよう



コンピューター1 台を初めてアクセスポイントに接続する場合の手順です。アクセスポイントにセキュリティなどの設定をすでに行っている場合や複数のコンピューターを接続する場合は手順が異なります。お使いのアクセスポイントの説明書をご覧になり、接続してください。

step 1 準備する

● インターネットに接続する回線とプロバイダーを決める

回線の契約、プロバイダーへの入会手続きを行ってください。

● 無線LANアクセスポイント（別売り）を購入する

推奨品： 株式会社バッファロー製
品番 WHR3-AG54

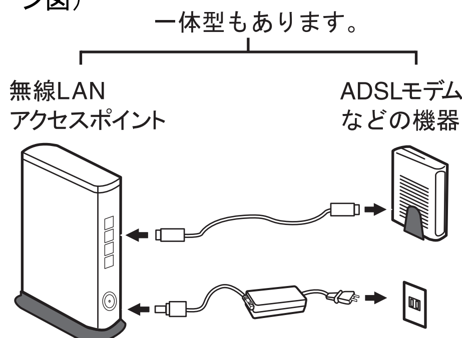
● ADSLモデムや専用モデムなど、回線に接続するための機器（別売り）を購入する

回線の種類	回線接続に必要な機器
ADSL	ADSLモデム スプリッタ（必要な場合のみ）
ケーブルテレビ	専用モデム、分配器
光ファイバー	専用モデム

詳しくは、回線の接続会社にご相談ください。

step 2 アクセスポイントとモデムなどの機器を接続する

（接続のイメージ図）



● 推奨品のアクセスポイントの場合

アクセスポイントに付属の『らくらく！セットアップシート』「ステップ2　AirStationを接続しよう」をご覧ください。

● 推奨品以外のアクセスポイントの場合

アクセスポイントに付属の説明書をご覧ください。

step 3 無線LANを有効にする

Let'snoteの無線LAN機能を有効にします。

1 画面右下のタスクトレイに が表示されていることを確認する。

表示されていれば、無線LANの電源はオンです。
次の手順2へ進んでください。



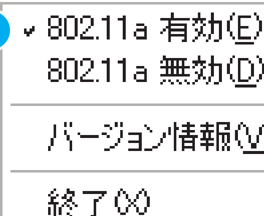
Q が表示されていない

A が表示されている場合は、無線LANの電源が切れています。

・無線LAN切り替えスイッチを右（ON側）にスライドする。
（1ページ参照）

に変わります。

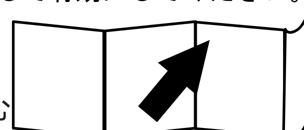
2 IEEE802.11aを使って通信する場合は、IEEE802.11aが有効か確認する。



① クリック

② [802.11a有効]にチェックマークが付いていれば、有効です。

[802.11a無効] にチェックマークが付いていれば、無効です。[802.11a有効]をクリックして有効にしてください。



step 4 へすすむ

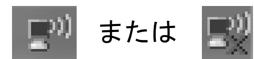
step 4 アクセスポイントに接続する

Let'snoteと無線LANアクセスポイントを接続します。

1 画面右下のタスクトレイの「ワイヤレスネットワーク接続」アイコンをクリックする。

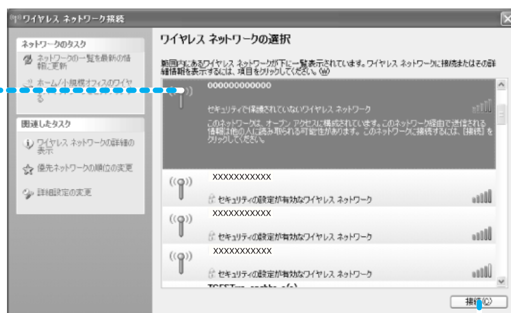
ワイヤレスネットワーク接続アイコン

または



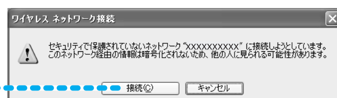
2 アクセスポイントに接続する。

① アクセスポイントをクリック



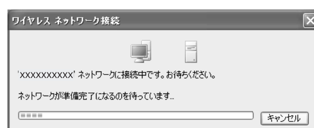
② [接続]をクリック

▼

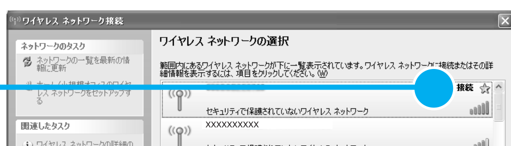


③ [接続]をクリック
アクセスポイントによっては表示されない場合があります。

▼



▼ しばらく待ちます。



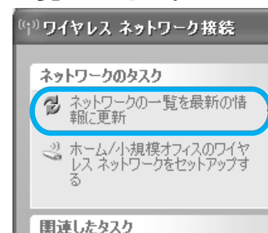
接続 ☆ が表示されたら、接続完了です。

Q アクセスポイントがたくさん表示されてどれを選べばいいかわからない

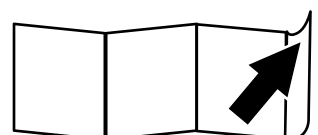
A
- 推奨品のアクセスポイントをお使いの場合は、アクセスポイント底面の「ESS-ID初期値 LAN MACアドレス」に記載されている番号（例：000740や000D0Bで 始まる12文字）と同じ番号のアクセスポイントをクリックしてください。
- 推奨品以外をお使いの場合は、アクセスポイントに付属の説明書をご覧ください。

Q アクセスポイントが表示されていない

A 手順①の画面で[ネットワークの一覧を最新の情報に更新]をクリックしてください。
表示されるまで時間がかかる場合があります。
それでも表示されない場合は、本書の裏面をご覧ください。



step 5 へすすむ



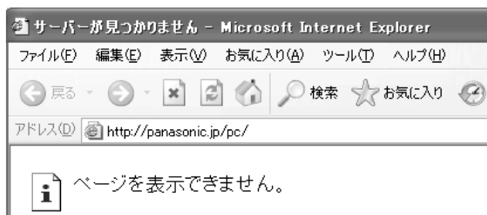
step 5 アクセスポイントの設定

step 4 でアクセスポイントとの接続はできました。続いて、使用する回線やアクセスポイントの機能設定を行います。

- 推奨品以外のアクセスポイントの場合 →アクセスポイントに付属の説明書をご覧ください。
- 推奨品のアクセスポイントの場合 →下記の手順に従って設定してください。

1 デスクトップの Internet Explorer をダブルクリックしてInternet Explorerを起動する。

「ページを表示できません」と表示されます。



2 アドレスに、「192.168.11.1」を入力し、【Enter】を押す。

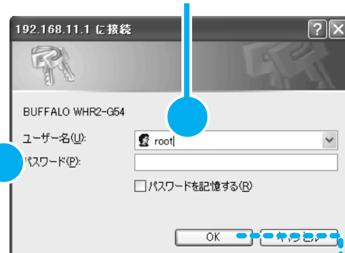


Q「ページを表示できません」画面のままになる

A「192.168.11.1」は、推奨品の工場出荷時のLAN側IPアドレスです。お使いのアクセスポイントによっては、「192.168.11.1」とは異なる数字が指定されている可能性があります。付属の説明書（主に仕様欄に記載）でLAN側IPアドレスを確認してください。

3 ユーザー名に「root」と入力し、[OK]をクリックする。

① [ユーザー]名にはrootと入力



② [パスワード]は空欄

③ [OK]をクリック

4 無線LANの規格を切り替える場合は、[無線チャンネル設定]から選ぶ。



どちらを選択すればいいかわからない場合は、 をクリックしてください。

5 回線を選ぶ。



以降、画面に従って接続会社や接続ユーザー名などを設定します。詳しくは、接続サービス会社（プロバイダー）へお問い合わせください。

- ファームウェアの更新などについては、アクセスポイントに付属の説明書に記載されているサポートセンターにお問い合わせください。

基本的な設定は完了です。アクセスポイントに接続できましたか？

「接続できない！」ときは裏面をご覧ください。

DFQM1839ZA SS0405-0



アクセスポイントが見つからない

画面右下のタスクトレイの「ワイヤレスネットワーク接続アイコン」 または をクリックし、「ワイヤレスネットワークの選択」画面に接続するアクセスポイントが表示されない場合は、次の項目を確認してください。

コンピューター側の確認

◆ 画面右下のタスクトレイに が表示されていますか？

ではなく、 が表示されている場合：

step 3 の「 が表示されていない」をご覧ください。

も も表示されていない場合：

セットアップユーティリティの[無線LAN]の設定を確認してください。

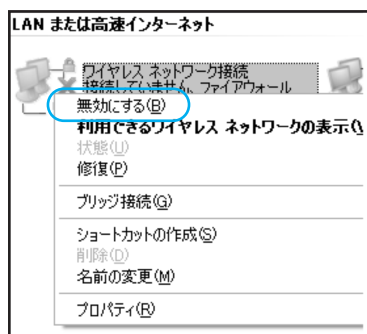
① Windowsを終了して再起動する。
② コンピューターの起動後すぐ、「Panasonic」起動画面が表示されている間に【F2】を押す。
③ 「詳細」メニューで[無線LAN]が無効になっている場合は[無線LAN]を選んで【Enter】を押し、[有効]を選んで【Enter】を押す。
④【F10】を押し、確認のメッセージが表示されたら、「はい」を選び、【Enter】を押す。

◆ IEEE802.11aが有効になっていますか？

step 3 の手順2をご覧になって有効にしてください。
IEEE802.11b/gをお使いになる場合、IEEE802.11aは無効のままでも通信できます。

◆ [ワイヤレスネットワーク接続]が有効になっていますか？

① [スタート] - [接続] - [すべての接続を表示]をクリックする。
② [ワイヤレスネットワーク接続]を右クリックして、[無効にする]が表示されていることを確認する。
[有効にする]が表示されていたら、無効になっています。この項目をクリックして有効にしてください。



◆ 「Windowsの設定の確認」の 1 （ワイヤレスオン）と 3 （ad hoc）を確認してください。 （➡ 8ページ）

アクセスポイント側の確認

◆ アクセスポイントの電源が入っていますか？

アクセスポイントに付属の説明書をご覧ください。

◆ アクセスポイントの無線機能が有効になっていますか？

アクセスポイントに付属の説明書をご覧ください。

情報の更新

◆ 「ワイヤレスネットワーク接続」画面の左側の[ネットワークの一覧を最新の情報に更新]をクリックしてください。

コンピューターの無線LANの電源を入れた後、すぐにはアクセスポイントが検出されない場合があります。

アクセスポイントの設置の確認

◆ 同じチャンネルや近いチャンネルを使用しているアクセスポイントが近くにありませんか？

別のチャンネルに設定して試してください。
チャンネル設定はLet'snoteと無線LANアクセスポイントを有線LANで接続して設定します。アクセスポイントに付属の説明書をご覧ください。

◆ コンピューターとアクセスポイントが離れすぎていませんか？

距離を近づけて、「ワイヤレスネットワーク選択」画面の[ネットワークの一覧を最新の情報に更新]をクリックしてください。

右記の項目を確認しても解決できない場合は、付属の『困ったときのQ＆A』もご覧ください。

アクセスポイントは見つかったが、通信できない

タスクトレイのアイコンの確認

◆ が表示されているときは、IPアドレスなどが正しく取得できなかった可能性があります。

をクリックし、[サポート]をクリックして[修復]をクリックしてください。

上記を行っても が表示される場合は、ネットワークの各設定を確認してください。

◆ が表示されているときは、接続中です。そのまましばらくお待ちください。

の表示が長く続く場合、以下の手順を行ってください。

① をクリックし、[ワイヤレスネットワークの表示]をクリックする。
② 接続するアクセスポイントをクリックし、[切断]をクリックする。
③ 再度、接続するアクセスポイントをクリックし、[接続]をクリックする。

自動接続の設定確認

◆ 「ワイヤレスネットワークの選択」画面で、接続するアクセスポイントに「手動」または「オンデマンド」が表示されていませんか？

アクセスポイントをクリックして、[接続]をクリックしてください。
自動接続するには、以下の手順に従ってください。

・「オンデマンド」と表示されている場合：
アクセスポイントが通信範囲内にあっても、自動で接続しないように設定されています。
自動接続するには以下の設定を行ってください。
① 「関連したタスク」にある「優先ネットワークの順位の変更」をクリックする。
② 「優先ネットワーク」から接続するアクセスポイントをクリックし、[プロパティ]をクリックする。
③ [接続]をクリックする。
④ 「自動接続」の[このネットワークが範囲内にあるとき接続する]にチェックマークを付け、[OK]をクリックする。

・「手動」と表示されている場合：
前回、接続中のアクセスポイントを切断したため、手動接続になっています。一度接続し直すと、次回からは自動で接続されます。

Windowsの設定

◆ 「Windowsの設定の確認」の2を確認してください。（➡8ページ）

アプリケーションソフトの確認

◆ 無線LANのPCカードやUSB無線LANアダプターに付属のアプリケーションソフトがインストールされていませんか？

[スタート]-[コントロールパネル]-[プログラムの追加と削除]をクリックし、インストールされているプログラムに付属のアプリケーションソフトが表示されている場合は、削除してください。

（推奨のアクセスポイントをお使いの場合のみ）

◆ Client Manager2がインストールされていませんか？

[スタート]-[コントロールパネル]-[プログラムの追加と削除]をクリックし、インストールされているプログラムにClient Manager2が表示されている場合は、削除してください。

暗号化設定の確認

◆ ネットワークキーの入力が間違っていませんか？

もう一度、入力し直してください。

◆ アクセスポイントとコンピューターの両方の暗号化設定を削除しても接続できませんか？

接続できた場合は、暗号化の種類（WEPやTKIPなど）やネットワークキーを再設定してください。

◆ 16進数とASCII文字を間違えていませんか？

もう一度、入力し直してください。

プロトコルの設定

◆ 本機のプロトコルの設定画面が間違っていないか確認してください。

（TCP/IPを使用している場合のみ）
①「ネットワーク接続」画面で、「ワイヤレスネットワーク接続」を右クリックして、[プロパティ]-[全般]-[インターネットプロトコル（TCP/IP）]-[プロパティ]をクリックする。
② IPアドレスなどのTCP/IPプロトコルの設定を確認し、正しく設定してください。

ネットワークブリッジの削除



◆ 「ネットワーク接続」の画面にネットワークブリッジが作成されていませんか？

ネットワークブリッジを使用しない場合は削除してください。

通信が切れる

アクセスポイントの設置の確認

◆ 「アクセスポイントが見つからない」の「アクセスポイントの設置の確認」をご覧ください。

Windowsの設定の確認

◆ 「Windowsの設定の確認」の 4 を確認してください。 （➨8ページ）

CPU省電力設定

◆ CPU省電力設定をインストールした後、接続してみてください。

① [スタート] - [ファイル名を指定して実行]で「c:¥util¥cpupower¥setup.exe」と入力して[OK]をクリックする。
以降、画面の指示に従ってCPU省電力設定をインストールしてください。

② [スタート]-[すべてのプログラム]-[Panasonic] -[CPU省電力設定]をクリックする。

③ [パフォーマンス優先]をクリックし、[OK]をクリックして、[はい]をクリックする。
自動的に再起動します。

MACアドレスの確認方法

◆ アクセスポイントによっては、本機のMACアドレスの登録が必要な場合があります。次の手順で本機のMACアドレスを確認できます。

・登録方法は、アクセスポイントに付属の説明書をご覧ください。

①「コマンドプロンプト」画面を表示する。
[スタート] - [すべてのプログラム] - [アクセサリ] - [コマンドプロンプト]をクリックする。

②「ipconfig /all」と入力し**【Enter】**を押す。

③ ワイヤレスネットワーク接続側の「Physical Address」と表示された行の12桁の英数字がMACアドレスです。メモしてから、「exit」と入力し、**【Enter】**を押す。

Windowsの設定の確認

① [スタート] - [接続] - [すべての接続を表示]をクリックする。
②「ワイヤレスネットワーク接続」画面で[ワイヤレスネットワーク接続]を右クリックし、メニューから
　[プロパティ]をクリックして以下の項目を確認する。



[構成]をクリック。

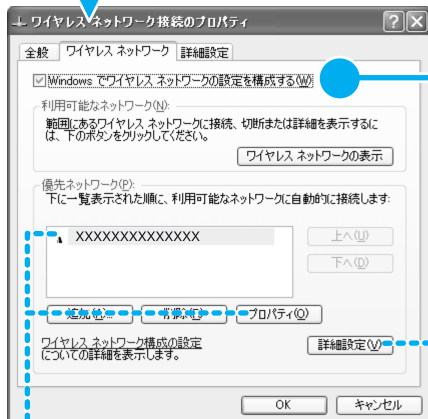


▼こちらの項目を確認

1

[ワイヤレスオン]が表示されていますか？
[ワイヤレスオン]が表示されていない場合、この項目をクリックし、[ワイヤレスオン]をクリックしてください。

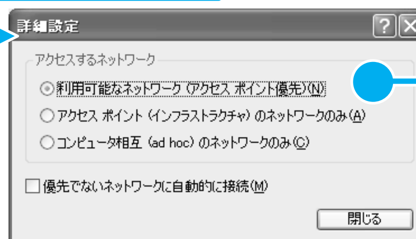
[ワイヤレスネットワーク]をクリック。



2

この項目にチェックマークが付いていますか？
付いていない場合、クリックしてチェックマークを付けてください。

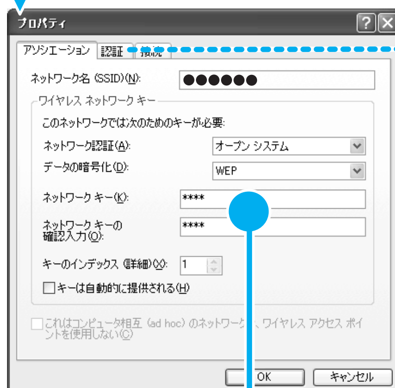
[詳細設定]をクリック。

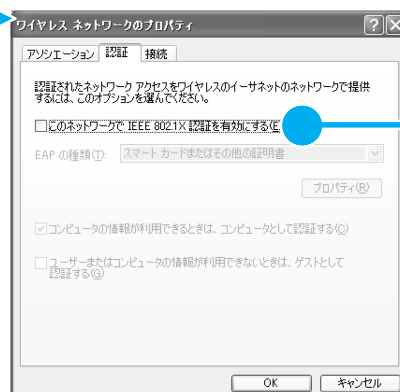


3

ad hocの設定になっていませんか？
この項目を選択してください。

アクセスポイントをクリックし、[プロパティ]をクリック。





4

IEEE 802.1X規格の認証システムを採用していないアクセスポイントの場合、この項目にチェックマークが付いていないことを確認してください。
チェックマークを付けると、アクセスポイントに正しく接続できないことがあります。
使用するアクセスポイントの仕様をよくお確かめください。

5

ネットワーク名や暗号化の種類がアクセスポイントと一致していますか？
この画面で確認してください。